

網野学園経営の基本方針

- 1 学園教育目標・目指す子ども像の共有
- 2 就学前から中学校卒業までを見通した指導
- 3 子ども、教職員のつながりと協働
- 4 学園の豊かな保育・教育環境づくり



重点的な取組内容

1 確かな学力の育成

- (1) 探究的な学びの充実による「主体的・対話的で深い学び」の実現
- (2) 認知能力と非認知能力を一体的に育む保育・授業の実現
- (3) 教科の指導と生徒指導を一体化させた授業づくり
(自己存在感の感受、共感的な人間関係の育成、自己決定の場の提供、安心・安全な風土の醸成)
- (4) 指導と評価の一体化
- (5) グローバル人材を育成する保育・授業の充実
- (6) 生きて働く「知識・技能」の習得と、未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等」の育成
- (7) ICT等の効果的に活用による「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実
- (8) 学習意欲や自己調整力の向上と自主的・自発的な学習習慣の確立



2 豊かな人間性・社会性の育成

- (1) 自尊感情の醸成
- (2) コミュニケーション能力の育成
- (3) 他者の考えに触れ、一面的な見方から、多面的・多角的な見方の育成の充実
- (4) きまり・ルールやモラルについて、「話し合い活動」を取り入れ、主体的な活動を通して自ら考え、理解し、行動する力の育成
- (5) すべての幼児児童生徒を対象とした幼児発達支援と発達支持的生徒指導を重視し、誰もが受け入れられる居場所づくり
- (6) 社会的自立に向けた丁寧なアセスメントと個に応じた支援の充実

3 評価に基づく組織的な学校経営の推進

- (1) 学校評価・学園評価の結果に基づく学園経営の充実
- (2) 教育評価・指導評価の結果に基づく教育実践の充実
- (3) 「京都府学力・学習状況調査～学びのパスポート～」結果に基づく教育実践の充実・改善



保幼小中一貫教育の具体的な内容

- 1 幼児児童生徒の実態や課題、教育目標、目指す子ども像の共有
- 2 就学前から中学校卒業までを見通した一貫した指導、教育課程
- 3 子ども、教職員の交流と協働
- 4 家庭、地域社会への積極的な情報発信

学園運営協議会

- 1 網野学園の教育や子育て環境について学校・家庭・地域が目標や課題を共有・協議し、具体的な取組を推進して学園の教育環境づくりを進める。
- 2 網野学園保幼小中一貫教育の推進に向け、学校（PTA）園所（保護者会）、家庭、地域社会が連携・協働して取り組む。

京丹後市PTA協議会 網野小中一貫校PTA及び保護者会の取組

- 1 網野小中一貫校PTAとして、「学園合同あいさつ運動」等、一体となって取り組む。また、学園の「目指す子ども像」の実現に向け、保護者会とも連携して取り組む。
- 2 幼児から大切にする「家庭で育てたい力」の取組
 - ・基本的生活習慣の確立
 - ・豊かな心の育成
 - ・家庭学習の習慣化
- 3 「子育て講演会」（網野学園主催）の取組を進める。



幼児期から大切にする「家庭で育てたい力」

基本的生活習慣の確立

- 1 毎日朝ごはんを食べて、元気にスタートしよう。
- 2 毎日決まった時間に寝て、すっきりスタートしよう。

豊かな心の育成

- 1 挨拶をしよう。
～おはよう・ありがとう 簡単な挨拶から始めよう。～
- 2 マナーや約束・ルールを守ろう。
 - ・お手伝いや家族の一員としての仕事を決めよう。
 - ・テレビ・ゲーム・動画などのルールを決めよう。

家庭学習の習慣化

- 1 絵本や本に親しんだり、言葉や数遊びをしたりしよう。（幼児期）
- 2 自分の伸ばしたい力を設定し、家庭学習に取り組もう。（小中学生）
- 3 各学年に応じた家庭学習の時間（めやす）を意識し、学習習慣を身に付けよう。（小中学生）

